

# ようかいちほしょう 八日市場小スタンダード

じどうよう  
児童用

## ①筆記用具(えんぴつ)は自分でけずって準備する。

- 2Bのえんぴつ5～6本, 赤青えんぴつを家でけずって準備してきてください。全部のえんぴつの先がおれたり, まるくなったりしたら, 休み時間にけずりましょう。えんぴつはかざりのないものにしましょう。

→えんぴつがきちんとけずってあると, 美しい字が書けます。

## ②机の上, 机の中を整理せいとんする。

- 机の上には必要なものだけを出し, 必要のないものは机の中にしまいましょう。また, 引き出しの中もせいとんし, 必要なものがすぐに取り出せるようにしましょう。

→必要なものをすばやく準備できるようになり, 学習がスムーズに進みます。

## ③次の授業の準備をしてから, 休み時間にする。

- 次の授業で使う教科書, ノート, 筆箱を机の上に出してから休み時間にしましょう。

→授業が始まったらすぐに学習に取り組むことができます。



## ④時間になったら遊びをやめて席につく。(チャイム着席)

- 日直が, 授業のはじめのあいさつの号令をかける前に席につきましょう。

→あわてずに席について, 落ち着いて授業を始めることができます。

## ⑤授業のはじめ・おわりのあいさつをしっかりする。

- いすに正しい姿勢ですわり, 日直の号令に合わせて, はっきりとした大きな声であいさつをしましょう。

→授業のはじめとおわりのあいさつをきちんとすると, 気持ちがきいかわり, 集中して勉強することができます。

## ⑥いすに<sup>ただ</sup>正しい<sup>しせい</sup>姿勢ですわる。

- ・学習が始まったら「グー・ペタ・ピン・サツ」の姿勢をしましょう。

グー（机とおなかの間にグーが一つ入る分くらいあける）

ペタ（足の裏をゆかペタッとつける）

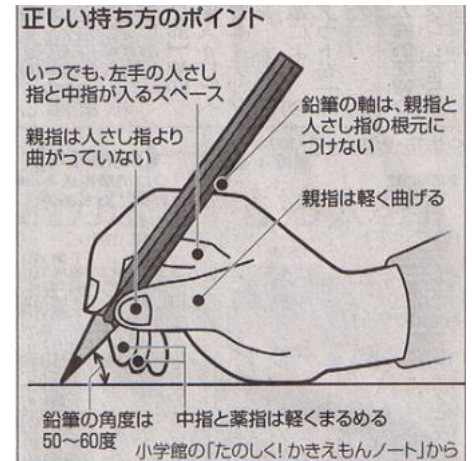
ピン（せすじをピンとしっかりとのばす）

サツ（ひざのうえにすばやく手をサツとおく）

→正しい姿勢ですわると、やる気が出て、健康でじょうぶな体をつくることができます。

## ⑦えんぴつを<sup>ただ</sup>正しくもつ。

→えんぴつを正しく持つと、美しい字が書け、たくさん書いてもつかれません。



## ⑧名前をよばれたら「はい」と<sup>へんじ</sup>返事する。

- ・相手に聞こえる声で返事をしましょう。

→元気よく返事をすると、やる気が出て、相手も気持ちが良いです。

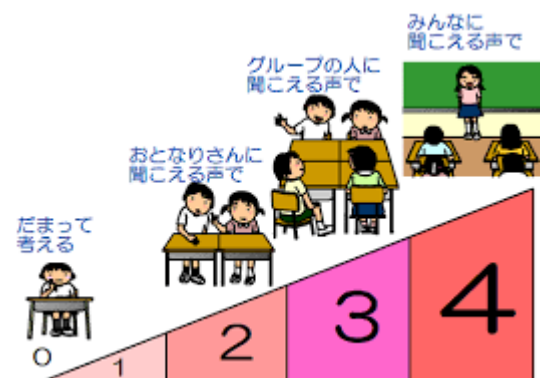
## ⑨<sup>とも</sup>友だちや<sup>せんせい</sup>先生の話<sup>はなし</sup>を<sup>しず</sup>静かに<sup>さいご</sup>最後まで<sup>き</sup>聞く。

- ・話す人の方に目をむけましょう。とちゅうで口をはさまず、話の内容を理解しながら聞きましょう。

→人の話をよく聞くと、勉強がわかるようになり、自分の考えも深まります。

## ⑩<sup>がくしゅう</sup>学習の<sup>ばめん</sup>場面<sup>こえ</sup>にあった<sup>おお</sup>声の<sup>はな</sup>大きさを<sup>はな</sup>話す。

→学習の場面に合った声の大きさを話すと、聞く人にとっても聞きやすく、話の内容もわかりやすくなります。



いしき意識しなくてもできるようにがんばろう！